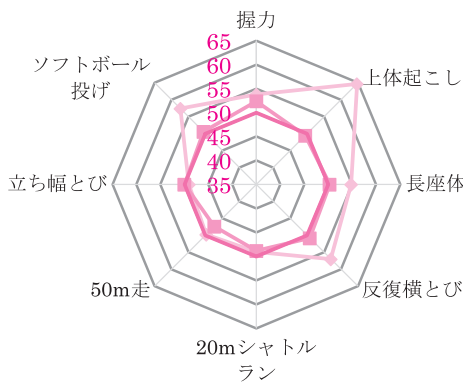


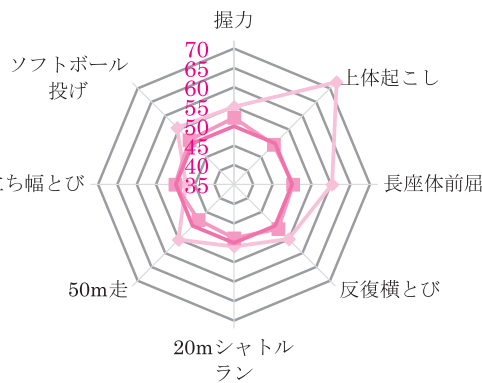
全国体力・運動能力、 運動習慣等調査の結果を 公表します

【小学5年男子】



小学校男子の結果は全8種目中5種目で全国平均を上回り中でも大きく上回ったのは上体起こしとソフトボール投げでした。全国平均を下回っている種目につきましても、ごく僅かの差となっています。

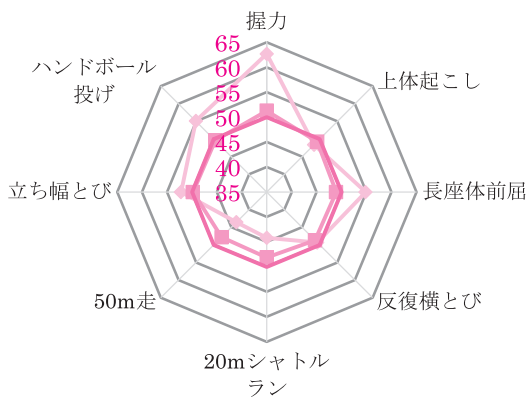
【小学5年女子】



小学校女子の結果は全8種目中7種目で全国平均を上回り、特に大きく上回ったのは上体起こしと長座体前屈でした。立ち幅跳びについては全国平均を若干下回っている結果となっています。

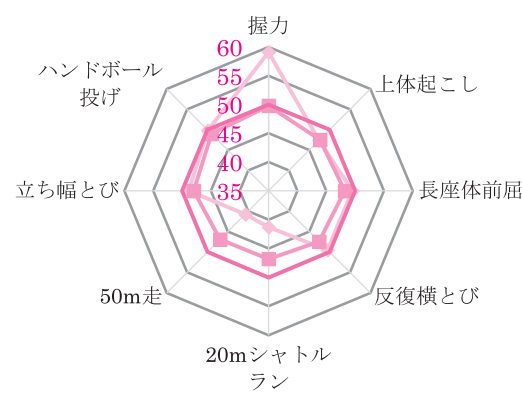
小学校男女・中学校男子、 体力合計点で全国平均を上回る

【中学2年男子】

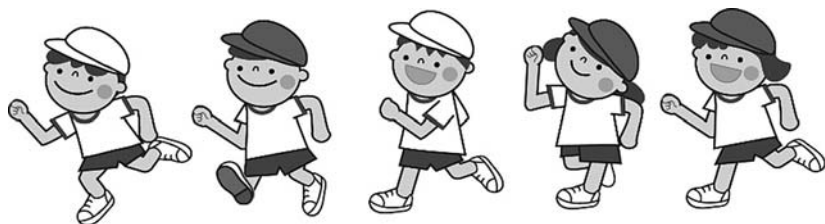


中学校男子の結果は4種目で全国平均を上回り、特に大きく上回ったのは握力でした。20mシャトルランと50m走の結果が課題となりました。

【中学2年女子】



中学校女子の結果は全国平均を上回った種目は握力のみでありその他の種目については全国平均を下回っています。特に20mシャトルランと50m走の結果が課題となりました。



■お問い合わせ 生涯学習課学校教育グループ ☎01392-2-2224

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が都道府県別に公表されました。本道の小中・男女いずれも依然として体力合計点が全国平均を下回る状況ですが、その差はごく僅かとなってきています。下のグラフは、調査した各種目の全国偏差値を50とした場合における北海道と木古内町の子どものたちの偏差値を表したものです。調査種目については、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ（小学校）・ハンドボール投げ（中学校）の8種目です。